

# 青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱実施細則

平成 2年 9月10日制定

平成 8年12月 2日改正

平成12年 3月24日改正

平成22年12月13日改正

## 第1 趣旨

この細則は、青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱（以下「要綱」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

## 第2 農薬の使用及び保管

農薬の使用及び保管については、要綱第5から第7までに定めるほか、洗浄液、残った散布液及び農薬の空容器の処分並びに使い残しの農薬の保管を適正に行うものとする。

## 第3 農薬使用管理責任者

1 要綱第8に規定する農薬使用管理責任者は、農薬の適正な使用及び保管のため、次に掲げる職務を行うものとする。

- (1) 毎年度初めに、主要病害虫等防除時期の目安、使用農薬等を内容とする防除計画を作成すること。
- (2) 農薬の使用に係る作業日誌を作成し、農薬の名称、使用量、散布場所、散布面積、散布時期、対象病害虫及びその発生状況、使用機器、防除装備の種類、使い残した農薬、空容器及び使用器具の処理、当日の天候、事故の発生の有無及び講じた措置等を記録すること。
- (3) 農薬受払簿を作成し、農薬の購入量、使用量、残量等を正確に記録すること。

2 要綱第8第2項に規定する農薬使用管理責任者の選任等の報告は、別紙様式1によるものとする。

## 第4 農薬使用実績の記録

要綱第10に規定する農薬の使用実績の記録は、別紙様式2によるものとする

## 第5 農薬使用計画及び農薬使用実績

- 1 要綱第11に規定する農薬使用計画及び農薬使用実績の報告は、別紙様式3によるものとする。
- 2 知事は、前項の報告を受けたときは、所在市町村に報告内容を通知するものとする。
- 3 要綱第11の規定による報告は、ゴルフ場を設置しようとする者（ゴルフ場の設置に係る工事の請負人を含む。以下同じ。）についても適用するものとする。

## 第6 事故時の措置

要綱第13に規定する事故時の報告は、別紙様式4によるものとする。

## 第7 水質の監視

- 1 設置等予定者は、要綱第15に規定する水質の監視のため、必要に応じて複数の調整池を設置するなどによりゴルフ場の区域から区域外へ流出する水の大半が集水されるように調整池を設置するものとする。
- 2 要綱施行の際現に設置されているゴルフ場を経営している者は、前項の調整池を設置するよう努めるものとする。

## 第8 水質の測定

- 1 要綱第16に規定する水質の測定は、次により行うものとする。
  - (1) 採水地点  
採水地点は、ゴルフ場の排水口のうちから、公共用水域への影響を考慮して選定すること。
  - (2) 測定項目  
測定項目は、殺虫剤、殺菌剤及び除草剤について、使用量の多いものから主要な農薬成分を選定すること。
  - (3) 測定の時期等  
水質の測定は、春季、夏季、秋季ごとに少なくとも各1回、計3回以上行うこと。  
水質測定の時期は、流出する農薬の濃度が高い状態になると見込まれる時期（おおむね農薬の散布後1週間以内）とすること。
  - (4) 測定方法  
要綱第16第2項に規定する測定結果の報告は、別紙様式5によること。
- 2 前項の水質の測定は、計量証明登録事業所（計量法（平成4年法律第51号）第107条第2号に規定する計量証明の事業の登録が行われている事業所をいう。）により行うものとする。
- 3 要綱第16の規定による水質の測定及びその報告は、ゴルフ場を設置しようとする者についても適用するものとする。

### 附 則

この細則は、平成2年9月10日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成9年4月1日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成12年4月1日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成23年1月1日から施行する。

年 月 日

青森県知事 様

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

㊞

農薬使用管理責任者選任（変更）報告書

農薬使用管理責任者を下記のとおり選任（変更）したので、青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱第8第2項の規定により報告します。

記

1 ゴルフ場の名称

2 ゴルフ場の所在地

3 農薬使用管理責任者

職 名	
氏 名	
農薬使用管理責任者を選任(変更)した日	年 月 日
選 任 （ 変 更 ） の 理 由	

注 1 変更の場合、職名及び氏名は変更前及び変更後を記載すること。

2 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

別紙様式2 (第4関係)

年度農薬使用記録簿

ゴルフ場名

年月日	用途	使用農薬名 (商品名)	散布場所	対象病虫害・ 雑草等名	散布面積 ( $m^2$ )	農薬使用量 (kg, l)	希釈倍数 (倍)	1 $m^2$ 当り 散布量 (kg, l)	防除方法	備 考
小計										

- 注
- 1 用途欄は、殺菌剤、殺虫剤、除草剤、その他(具体的に記入)とし、それぞれ別欄に個別に記入する。
  - 2 使用農薬名(商品名)欄は、〇〇水和剤等具体的な商品名を記入する。
  - 3 散布場所欄は、グリーン、ティニーグラウンド、フェアウェイ、ラフ、樹林地、その他(具体的に記入)を記入する。
  - 4 対象病虫害・雑草名欄は、主な病虫害及び雑草名を記入するものとし、また、植物調整剤等はその目的を記入する。
  - 5 農薬使用量欄は、希釈した散布量ではなく、農薬そのものの使用量を記入する。
  - 6 防除方法は、散布、かん注、スポット散布、塗布等を記入する。
  - 7 備考欄は、農薬散布者名及び散布後に残った農薬の処理状況を記入するものとし、また、防除を他人に委託した場合は、その委託先を記入する。
  - 8 用紙の大きさは、日本工業規格A4横長とする。

年 月 日

青森県知事 様

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

⑩

農薬使用計画（実績）報告書

農薬使用計画（実績）書を下記のとおり作成したので、青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱第11の規定により報告します。

記

- 1 ゴルフ場の名称
- 2 ゴルフ場の所在地
- 3 農薬使用計画（実績）（ 年度）  
別添のとおり。

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

(別添)

年度農薬使用計画（実績）

ゴルフ場名： \_\_\_\_\_， 農薬使用管理責任者名： \_\_\_\_\_  
ホール数： H， 総面積 ha（内訳： グリーン ha， テイグランド ha， フェアウェイ ha， ラフ ha， 樹林地 ha， その他 ha）

月	使用農薬名 (商品名)	農薬の種類	使用場所	対象病虫害(雑草)	農薬使用量 kg, l	使用延面積 m <sup>2</sup>	防除方法	備考		
合	使用農薬の種類	使用回数	G	F	T	R	林	他	基幹防除の回数	回
計	虫	菌	草	他	虫	菌	草	他	虫	回
					kg	ha			菌	回
					kg	ha			草	回
					kg	ha			他	回

注 1 本表は、各月ごとに、当該月に使用した農薬をまとめて記入すること。  
2 使用農薬名(商品名)は、「〇〇液剤」、「〇〇水和剤」、「〇〇水剤」等のように正確に記入すること。  
3 農薬の種類は、「虫」(殺虫剤)、「菌」(殺菌剤)、「草」(除草剤)、「他」(その他)の別により記入すること。  
4 使用場所は、「G」(グリーン)、「F」(テイグランド)、「T」(フェアウェイ)、「R」(ラフ)、「林」(樹林地)、「他」(その他)の別により記入すること。  
5 対象病虫害、農薬使用量、使用延面積及び防除方法は、使用場所ごとに区分して記入すること。  
6 農薬使用量は、希釈後の量ではなく、農薬そのものの量を記入すること。  
7 防除方法は、散布、発布等の別及びスロット、全面等の別を記入すること。  
8 防除を他人に委託した場合には、備考欄にその委託先を記入すること。  
9 合計欄は、下記のとおり記入することとする。  
① 使用農薬の種類、使用量、防除面積及び基幹防除の回数については農薬の種類ごとの合計  
② 使用回数については、全面散布及びスロット散布を区別せず、農薬の種類及び使用場所ごとの合計  
10 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 横長とする。

年 月 日

青森県知事 様

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

⑨

農薬使用に伴う事故報告書

ゴルフ場での農薬使用に伴う事故が発生したので、青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱第13の規定により報告します。

記

- 1 ゴルフ場の名称
- 2 ゴルフ場の所在地
- 3 周辺環境等に対する被害  
（ 有 ・ 無 ） 別添1のとおり。
- 4 中毒事故  
（ 有 ・ 無 ） 別添2のとおり。

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

(別添1)

## 周辺環境に対する被害発生状況

発生年月日	被害対象	発生場所	農薬名等	発生時の状況	症状	処置	被害の程度	備考

注

- 1 農薬と被害との因果関係が明確でないものについては、その旨を備考欄に記入すること。
- 2 農薬名等の欄には、該当する農薬の商品名、有効成分名及びその含有割合、剤型、毒物劇物の別等を記入すること。
- 3 被害対象の欄には、被害が水産動植物、農作物及び家畜等の場合、それぞれ水産動植物名、農作物名及び家畜名ごとに記入すること。
- 4 被害の程度の欄には、水産動植物の場合は被害数量又は被害金額、被害面積（面積が確定しがたい場合は、およその水域の範囲）及び被害戸数を、農作物の場合は、被害面積、被害戸数及び被害程度又は被害金額を具体的に記入すること。
- 5 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 横長とする。



(別添2)

中毒事故発生状況

発生年月日	年齢	性別	中毒原因	発生場所	農薬名等	中毒発生時の状況	症状	処置	中毒の程度	備考

- 注 1 農薬と被害との因果関係が明確でないものについては、その旨を備考欄に記入すること。  
2 農薬名等の欄には、該当する農薬の商品名、有効成分名及びその含有割合、剤型、毒物劇物の別等を記入すること。  
3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 横長とする。

年 月 日

青森県知事 様

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

㊞

水 質 測 定 結 果 報 告 書

ゴルフ場の排水口における水質の測定を行ったので、青森県ゴルフ場における農薬の適正使用等に関する要綱第16第2項の規定により、その結果を報告します。

記

- 1 ゴルフ場の名称
- 2 ゴルフ場の所在地
- 3 水質測定結果

採 水	採 水 場 所		採水前の分析農薬の散布状況
	採 水 年 月 日		
	採 水 時 刻		
	天 候		
	気 温 ( ° C )		
	水 温 ( ° C )		
	採 水 者		
水 質 分 析 結 果  mg / l	殺虫剤		採水直前の天候
	殺菌剤		
	除草剤		
その他		特 記 事 項	
分 析 方 法			
分 析 機 関 名			

注 1 採水場所がわかるような図面等を添付すること。  
 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。